

～物流企業から“健康を届ける企業”へ～

企業・団体名

株式会社 天野回漕店

1. 企業・団体紹介

株式会社天野回漕店は、西暦1800年（寛政12年）の創業以来、200年以上にわたり清水港を拠点に物流事業を展開し、地域と共に歩んでまいりました。経営理念「物流サービスを通じて新たな価値を創造し、豊かな社会の実現に貢献する。」のもと、持続的な発展と地域社会への貢献を果たしています。

URL：<https://amanok.co.jp/>

2. 取組の概要

1. 社員向け健康プログラム

役職員が集う定例会議や全社員参加の全社大会において、清水エスパルスの協力のもと理学療法士による健康講座と運動プログラムを年数回実施しています。さらに、衛生委員会を通じて各部署に健康意識を浸透させ、日常的な健康習慣の定着を推進しています。加えて、ウォーキングイベント「チャレンジロードレース」では、毎年達成者に記念品を贈呈し、社員の継続的な参加意欲とモチベーション向上につなげています。

2. 社員と地域を対象とした開放型プログラム

当社では、静岡市の協力のもと清水エスパルスと協働で、フィットネス・ヨガ・ストレッチ・ピラティスなどを組み合わせた健康プログラムを年24回開催し、社員のみならず地域の皆さまにも開放しています。2024年度は延べ1,145人が参加し、特にスポーツ実施率が低いとされる働く世代（20～50代）に広く浸透しました。

3. ビジネス展開との融合

社員や地域の皆さまを対象として実施している健康プログラムをお取引先企業へ紹介し、他社での導入支援を行うと共に、自社のビジネス拡大につながる営業活動も併せて展開しています。自社の信頼強化と新たな事業機会の創出につなげています。

3. 工夫やアピールポイント、成果

- ・中高年対象や全社員対象など、それぞれに合わせた健康プログラムを設計し、イベント後も実践、浸透度が向上するように努めています。
- ・社内にとどまらず、地域の皆さまへ開放することで「健康経営⇒社会貢献」のモデルを確立しています。
- ・健康を軸にした新しいビジネス展開を生み出し、企業価値の向上を実現に繋がっています。

4. 今後の展開

- ・現在取り組んでいる社内外の健康プログラムは、社員の健康維持向上や地域の活性化につながるよう、内容をリニューアルし向上させながら長く継続していきたいと思えます。
- ・スポーツ基本法の改正主旨なども踏まえて、社員だけでなく地域の皆さまや、お取引先にも喜んでいただき、ひいては共生社会の実現が図られるような新たな健康プログラムの開発にも取り組みたい。



【役員・管理職対象健康講座】



【全社員対象健康講座】



【社員・地域の皆さま対象健康講座】



【お取引先での健康講座】



【全社員対象健康講座】



【社員・地域の皆さま対象健康講座】

スポンサーシップを通じた社員の交流の場の創出と地域のスポーツ文化への支援

企業・団体名

株式会社建設システム(KENTEM)

1. 企業・団体紹介

KENTEMは、建設業向けのソフトウェアを開発・販売を主な事業としており、創業以来、建設業の皆様の仕事や仕組みを変革する商品・サービスの提供を続けています。商品は約4万6000社で導入され、業界トップシェアです。特に、大手建設業(ゼネコン)では98%にご導入いただくなど、圧倒的な実績を持っています。また、今後KENTEMは、建設業界だけではなく、建設業界を通して私たちが生活する『社会』にも目を向けていきます。そこで、KENTEMは、Visionとして『リスクゼロ社会へ』を掲げました。『様々な「リスク(危険や障害となるもの)」が潜む現代社会から、1つでも多くのリスク・課題を取り除くこと』。KENTEMは、社員一丸となって、このVision実現のために事業を進めていきます。

2. 取組の概要

・静岡マラソン2025での協賛活動として給水所にて社内のボランティアを100名近く募り、出場者をサポートし大会の盛り上げに貢献した。また、走ることが好きな社員も20名ほど出場し出走者本人だけでなく、ランナー以外の一般社員も応援に参加するという形で楽しむ場を設けた。

・ベルテックス静岡のプレゼンツゲームを2回、4日間行い、社員を各日100名ほど動員。弊社ロゴ入りの限定Tシャツを提供し来場者全員に配布し、社員全員着用し応援。また、ハーフタイムイベントに社員が参加したり、選手入場の花道づくりやMVP賞贈呈のプレゼンターを経験する機会を社員の子供たちに提供。その後、当日参加できなかった社員にもTシャツのプレゼント(100枚以上)を実施。

・静岡ジェードの弊社プレゼンツゲームにて、静岡市内の小学生を無料招待し、選手の認知向上のため、応援グッズを来場者全員に無償配布。
・静岡市内のオフィスに卓球台を設置し、休憩時のリフレッシュや終業後の交流の場として活用している。

・静岡ブルーレヴズの試合がIAIスタジアム日本平で開催された際に観戦ツアーを実施し、100名近くの社員を動員し応援。当日試合時には1日限定の3rdジャージに通常時とは+αで別箇所ロゴの掲出を行い、社内外のブランディングにつなげた。

3. 工夫やアピールポイント、成果

普段、業務上関わりの少ない社員同士の交流が生まれ、新入社員にとっても懇親の場となり、より一層の一体感が生まれた。特に静岡マラソンボランティア参加後アンケート結果での「ボランティアを経験して有意義だったか」の問いに対して参加社員のほとんどが「有意義だった」と回答。出走者からの感謝の言葉に社会とのつながりや貢献の喜びを感じた社員も多かった。また、社員のスポーツへの関心が高まり、話題提供もでき社員同士のコミュニケーションツールの一つとなり、継続的に発生するスポンサーシップ関連イベントへの参加率も高まっている。社内のみならず、地元のスポーツ活性化につながっていると感じている。

4. 今後の展開

昨シーズンはスポンサーシップ一年目ということもあり、まずは社内周知も兼ねインナーブランディングに比重を置いてきましたが、今後はより一層、社会貢献・地域貢献にも力を入れ、地元静岡のさらなる活性化に寄与していきたいと考えております。

静岡マラソン2025
給水所ボランティア



静岡ブルーレヴズ観戦ツアー



ベルテックス静岡冠試合

静岡ジェード冠試合

スポーツと食でつなぐ、地域まるごと健康プロジェクト (観戦・食・交流で広げる 静岡型スポーツ・イン・ライフモデル)

企業・団体名

株式会社竹屋旅館 ShimizuCROSS(清水クロス)

1. 企業・団体紹介

・当社は1949年創業、静岡市を拠点にホテル運営と地域共創事業を展開しています。ホテル事業は「ホテルクレスト清水」など5施設を運営し、地域の食文化と健康を融合させたおもてなしを実践。地域共創事業では、スポーツを媒介に地域経済や人の交流を促進する拠点『清水クロス』を運営しています。従業員120名。

2. 取組の概要

(1) ホテルクレスト清水

「アスリート食と健康計測で“働きながら健康に”を実現」

内容：プロアスリート受入の知見を活かし、従業員・宿泊客向けに健康志向メニュー「アスリートカレー」「アスリート豚汁」を常時提供。またスマートウォッチによる従業員の歩数計測で「働きながら健康に」の効果可視化

効果：食を通じて健康増進と運動習慣への関心を高める。

(2) 清水クロス

内容：「スポーツ×地域活性」をテーマに、観戦・交流・学びの場を提供。

年間実績 (2024/5~2025/4)：延べ来場者5,866名、イベント参加1,627名、交流スペース利用2,979名、ビジネスMTG1,260名

主な取組：

- プロスポーツチーム連携の観戦イベント
- ジュニアアスリート親子向けセミナー
- 商店街を活用したスポーツ産官学連携イベント
- 「アスリートフード部」ランチ会
- 学生×地域企業×スポーツの越境研修 (別紙資料を参照)

3. 工夫やアピールポイント、成果

多様な入口 (観戦・食・学び) で運動習慣がない層も参加しやすい設計
地域巻き込み型：商店街・企業・学校・プロチームを連携させた再現性の高いスポーツ連携モデルを構築

波及効果：清水クロス利用者の約4割が他のスポーツ活動にも参加

健康効果：アスリートフード・歩数測定を導入後、従業員の「健康に対する関心」が前年比10%増加

4. 今後の展開

以下を組み合わせ、静岡型スポーツ・イン・ライフモデルとして市内へ着実に広げていく

- ・アスリートフードを地域飲食店やイベントへ展開し、日常的にスポーツ食に触れられる機会を創出
- ・清水クロスや商店街など市内各地でスポーツ関連イベントを開催し、参加機会を拡大
- ・運動習慣促進のための情報発信を強化し地域全体で健康意識を高める

観戦イベント

計5チームと連携



アスリートフード部



ジュニアアスリート (親子) 向けセミナー



商店街イベント



スポーツを日常に。社員が主役のウェルビーイング実践

企業・団体名

株式会社VELTEXスポーツエンタープライズ

1.企業・団体紹介

株式会社VELTEXスポーツエンタープライズは、プロバスケットボールクラブ「ベルテックス静岡」を運営し、スポーツを原動力に街づくりを進める企業です。競技の枠を超え、健康・教育・エンターテインメント・地域共創を通じて、静岡を「日本一ワクワクする街」にすることを目指しています。

2.取組の概要

目的：社員自らがウェルビーイングであることが、地域にウェルビーイングを広げる出発点であるという考えのもと、R&Oグループの経営資源を活用し、独自の福利厚生を展開。

①ホームコート開放・社内バスケ大会

試合前日や選手が不在の練習場を活用し、社員が自由にバスケットボールを楽しめる環境を提供。

②フィットネスクラブの無料利用

グループ会社（株式会社グランツ）が運営する「グランツフィットネス」「マイペース」を社員は無料で利用可能。

③InBodyによる健康チェック

フィットネスクラブやLIFEAT.に体組成計を設置し、社員がいつでも自分の体調や体力状態を確認できる。

④栄養価の高いランチ提供

グループ会社LIFEAT.の管理栄養士による選手食のノウハウを活かし、社員にも栄養バランスの整った食事を提供。

これらの取組を通じ、社員一人ひとりがウェルビーイングを体感し、その価値を地域へ広げていくことを目指しています。

3.工夫やアピールポイント、成果

- ・スポーツ×医療×栄養×運動を横断した「リアル体験型ウェルビーイング支援」を自社から実践。
- ・「まずは自分たちから」という姿勢が社員の一体感とモチベーションを向上。
- ・社員からは「運動習慣がついた」「体調が見える化され安心」「食生活の質が上がった」といったポジティブな反応が多数。

今後の展開

- ・福利厚生としての取り組みを、スポンサー企業・地域企業にも展開し、健康経営支援サービスとして提供。
- ・静岡市の「スポーツ・イン・ライフ」推進モデルとして、行政・大学・企業と連携し横展開を進める。
- ・「街づくり=人づくり」を合言葉に、社員・市民・学生・企業のウェルビーイング向上に貢献。



福利厚生を利用して卓球を満喫！

企業・団体名

FPC株式会社

1. 企業・団体紹介

・FPC(株)は卓球に特化した会社です。
・『卓球の「これから」を創造する会社～To the next stage～』をスローガンにアスリートが試合に100%集中できるよう、スポンサー企業との交渉、TV番組などの各種メディアへの出演交渉、アスリートの価値を皆さんに知ってもらうためのSNS運営や、ブランディング、また卓球というスポーツを広く皆さんに知ってもらうため、当社主催の卓球大会やイベントの運営、通販サイトの運営、レッスン事業など卓球という広く親しまれるべきスポーツの浸透に尽力しています。

2. 取組の概要

●福利厚生を充実

→用具社員割引導入
→スポンサーをしている「静岡ジェード」ホーム観戦チケットプレゼント
→練習推奨と環境作り（大会出場による休暇許可）

会社の事業柄、全員が卓球経験者で、今も卓球を続けている人がほとんどだが、卓球は用具が意外にも高く、新しい用具へ挑戦がしにくい一面があった。

社員割引を導入することで、社員の用具知識を深めることができ、社員の満足度を高めることができた。

スポンサーチームの観戦チケットを希望者へプレゼント、枚数も制限をしていないので、社員も友人などを誘って気軽に観戦に行っている。

個人で大会に出場するためには、通常有給などを利用して出場するパターンが一般的だが、有休を使わずに休みが取れる形を導入、会社として大会出場を推奨する雰囲気を社員に分かりやすく提示した。

3. 工夫やアピールポイント、成果

●ポイント

社員割引：
社員に用具の知識が増えることで、営業の結果も向上。社員は安く用具を試すことができ、会社としては売上が伸びwin-winの形ができた。

観戦チケット：
社員には枚数制限をしておらず、希望枚数を渡しているため、卓球経験者だけでなく、スポーツ観戦が好きな方で卓球を観たことがない方も気軽に観戦に行くことで、自然と卓球の関心が広げることができた。

大会出場休暇：
他の会社ではあまりない制度のため、同業との差別化ができた。

●従業員の声

・今まで全国大会など大きな大会は規模は土日だけでなく、数日間にわたって行われることも多く、仕事と両立を考えるとハードルが高かったが、今は気軽に休める環境のため、仕事を気にせず予選などに挑戦することができ、競技に集中しやすくなった。

・なかなか手が出しにくかった用具も挑戦しやすく、今まではメーカーからの商品知識だけで用具を提案していたが、実際に用具を体験することでお客様目線での営業ができ、自信をもって商品を紹介することができるようになった。

4. 今後の展開

・現在は社員数などの関係で部活動ではなく、個々で練習をしているが、今後社員が増えれば、部活動として本格的に卓球を取り組みたい人も、ライトに楽しみたい人も満足できるような体制としていきたい。

昼休みにピラティス教室！

企業・団体名

興津螺旋株式会社

1. 企業・団体紹介

- ・興津螺旋株式会社は、昭和14年（1939年）6月創業の「総合ねじ部品メーカー」です。
- ・ねじは、「産業の塩」と呼ばれるほど、私たちの社会生活に決して欠かすことのできない重要なものです。ひとりでも多くの人たちにさまざまなかたちで貢献し、より大きな満足と喜びを届ける企業を目指しています。
- ・社員は約65名（男女比4:6）

2. 取組の概要

●取組内容

- ・昼休みにピラティス教室を実施。（月2回、60分間）
- ・専任インストラクターが講師

●きっかけ

- ・社員の健康増進、腰痛予防、体力作り、ストレス解消の為

●効果

- ・ストレッチ、筋力強化、そしてバランス強化を目的として考案されたエクササイズで、免疫力や睡眠の質向上、ストレス解消にも効果があります。
- ・また子育て中の主婦にとって、有意義な自分時間にもなっています。

●課題

- ・昼休み時間を利用するため、昼食時間が短くなってしまふ。
- ・現在実施している部屋が狭いため、人数が増やせない(最大8名)
- ・自分のポーズが見えるように部屋に鏡があるとよい。

3. 工夫やアピールポイント、成果

☆実施時間の変更

業務終了後に実施していたが、子供がいる主婦は参加しにくい時間帯の為、昼休み(12時～13時)に実施時間を変更しました。実際、育休明けの3名が教室に参加しています。

☆家でもピラティス！

ピラティスの基本動作を覚えれば、家でもピラティスができます。複数人でピラティスを行うことで、切磋琢磨し、レベルが上がっている事が分かります。

4. 今後の展開

- ・特に子育て中の主婦は、自分の時間を作ることが難しいです。就業時間や昼休みを有効に使って、もっと息抜きの場を作りたいです。
- 子育て経験者が主体となり、「子育ての意見交換」や「定時の柔軟な変更」など、相談しやすい風通しのよい職場にしたいです。



仕事と競技の両立でアスリートの夢実現をサポート！

企業・団体名 株式会社HoQホールディングス

1. 企業・団体紹介

- ・静岡県中・西部に三菱、スズキ、アウディの店舗を11店舗展開する自動車販売会社
- ・働き方改革を積極的に実施し、アスリートのデュアルキャリア形成をサポート
- ・全従業員の物心両面の幸せを経営理念とする従業員思いの会社

2. 取組の概要

● 取り組み内容

アスリートのレベルに応じたサポート内容（大会参加費用負担、食費サポート等）を充実させ、練習の為に残業をさせない等の負担を軽減した職場環境。仕事は一般社員と同じ内容でキャリア形成を実現。

● 取り組みのきっかけ

アスリート学生のデュアルキャリアを考え、アスリート採用を開始。競技生活が終わっても静岡で働き続けるキャリア形成と環境を整備。

● 効果

アスリート社員が頑張る姿を一般社員が応援することで、社内の一体感がより強化。日本選手権出場時には社員たちが応援に行く、定期的に社内でアスリート新聞を発行するなど、アスリート社員の理解度が向上。

アスリート社員たちがSNSで情報発信することで、他県からのアスリート応募が増え、採用活動にも貢献。また、2025年国体静岡県代表に選出されたトライアスロン選手も昨年よりサポート中。

3. 工夫やアピールポイント、成果

★国体の静岡県代表で銅メダル獲得★

2024年にアスリート社員が競泳リレーのアンカーで3位！

★2026年にはアスリート社員が4名に★

現在は競泳、陸上選手が活躍し、来年4月には競泳、トライアスロン選手が入社予定！静岡のスポーツ界を盛り上げます！

4. 今後の展開

アスリート社員たちが夢である大きな舞台に立てるように全力でサポートします！



Eternal Challenger KAITO

企業・団体名

株式会社 KAITO

1. 企業・団体紹介

株式会社KAITOは、1958年創業の潜水・土木・測量事業を展開する専門技術企業です「未来に伝えたい想いがある」を経営理念に掲げ、インフラの整備や維持管理を担っている。ICT技術や先端機器を活用し、正確で効率的な作業を追求。人と技術が調和する現場づくりを目指す。社員は約24名（男女比7：3）。若手からベテランまで、多様な人材が力を発揮している。

2. 取組の概要

●取組内容

- ① KAITO CLASSIC開催（ゴルフ大会/年1回以上）
- ② 静岡マラソンエイド設置（社員出場）
- ③ 清水エスパルス、B.LEAGUE（琉球ゴールデンキングス）応援
- ④ しずまエトリアスロン、宮古島トライアスロン現地応援（社員出場）
- ⑤ 各種マラソン大会の参加、体を動かすことへの意識改革

●きっかけ

スポーツを通じて「人づくり」「仲間を大切にする想い」「地域を盛り上げる」ことを目的に始めた

●効果

- ① 組織文化の醸成
- ② 他者を思いやる文化の醸成
- ③ 地域貢献
- ④ KAITOのブランディングの創出、醸成
- ⑤ スポーツを通じて健康行動の促進

●課題

9割の社員が参加しているが、主旨を理解していただき全員参加を目指したい

3. 工夫やアピールポイント、成果

- ① ゴルフ大会を通じてマナーやコミュニケーションなどを学ぶ
- ② マラソンエイド設置、現地で宮古島トライアスロン応援することにより「人を応援する尊さ」を学ぶ
- ③ マラソンエイドの設置、清水エスパルス応援により地域との一体感、共生が得られる
- ④ トライアスロンの練習からヒントを得てKAITO独自の「熱中症対策」を実践。効果が出ている

4. 今後の展開

スポーツは「健康」「人づくり」「組織づくり」「地域社会とのつながり」など図り知れない可能性を感じている。ただ、観る、やるのではなく、「想いの共有」や「人生観」につながる部分も多いのでこれからも積極的に取り入れていきたい



KAITO CLASSIC



静岡マラソンエイド設置



清水エスパルス観戦



沖縄アリーナ観戦



しずまエトリアスロン応援



宮古島トライアスロン応援

天空のバスケットコート事業 roof(ルーフ)静岡伊勢丹バスケットパーク

企業・団体名 株式会社 静岡伊勢丹

1.企業・団体紹介

- ・株式会社静岡伊勢丹は「田中屋」からスタートし、1981年3月に創業の三越伊勢丹グループの百貨店です。
- ・お客さまの暮らしを豊かにする、“特別な”百貨店を中核とした小売グループを目指す姿としています。
- ・社員（自社雇用）は約250名

2.取組の概要

●取組内容

静岡伊勢丹屋上にバスケットコートを設置しサステナビリティへの取組みの一環として行政・各団体・プロチームと連携し推進します。

静岡伊勢丹は焼津の3×3のプロバスケットボール団体である<焼津シティユナイテッド>とスポーツ用品販売店である<m-sports>（エムスポーツ）に運営を依頼します。25年10月11日（土）をオープン日としています。

●きっかけ

静岡伊勢丹の屋上を地域の為に役立てる事が出来ないかと考え、現在の地域の方向性や課題解決に沿った取組みを行う事とし、地域のバスケットボールチーム団体よりご提案を頂きました。

●取組の実施頻度、参加者数等

3×3（スリーエックススリー）ゴールを5つ設置し曜日毎に「一般貸出日」や「団体によるレッスン（教室）」の日とし、基本的に1週間休みなく運営していきます。

3.工夫やアピールポイント、成果

- ・すべてのステークホルダーに向け「健康増進」「コミュニティ」「子育て支援」「地域活性化」の場とします。
- ・基本有料利用としますが、こどもの利用促進の為に無料貸出日も設けていく予定です。（ご利用はWEBで受付）
- ・地元商店街からも地域活性化の為に期待とご賛同を頂いております。
- ・労働組合と連携し従業員が定期的にバスケットボールを楽しむ「従業員開放日」や定期的な大会を実施します。

4.今後の展開

- ・地元の団体、企業のご協力で運営し、またバスケットコートのデザインは地元の大学の学生に依頼をしております。
- ・10月11日のOPEN日には盛大なセレモニーを実施し、多くの方に知って頂き、今後継続してご利用頂けるよう、静岡市の名物になれるよう、運営していきたいと考えております。



スポーツレクリエーションでコミュニケーション力UP

企業・団体名 株式会社日本旅行 静岡支店

1.企業・団体紹介

- ・日本旅行は、1905年創業の老舗総合旅行会社です。
- ・当社は、100年以上に渡り「旅行業」で培ってきた知見を活かし「地域の社会課題解決」をサポートする活動を展開しています。
- ・これまでの旅行業の枠を超える活動を継続し、未来に向けて進化を続けます。
- ・支店スタッフ12名（男女比4：6）

2.取組の概要

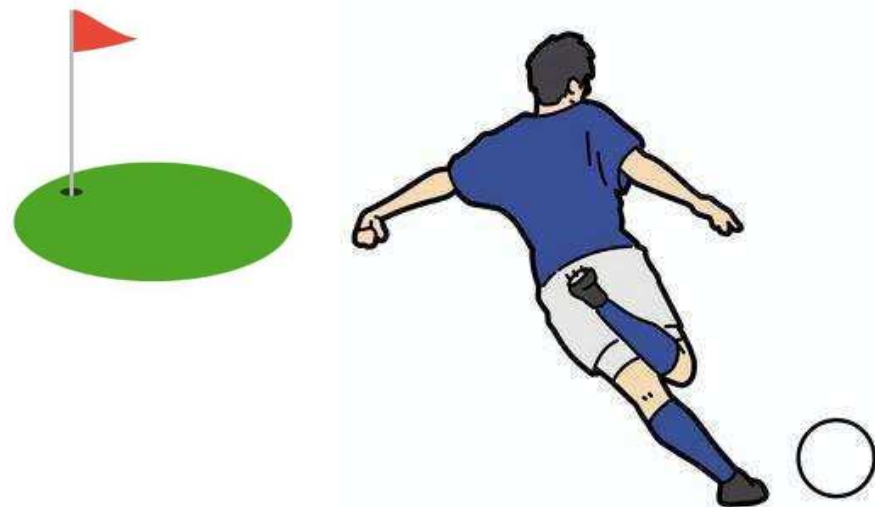
- 取組内容
 - ・県内支店との合同スポーツレクリエーションを実施（年1回 半日～1日の実施）
- きっかけと目的
 - ・近年は仕事の効率化が進む一方、会社が目指す活動を支えるためにも、コミュニケーション能力を身に付ける必要があった。
 - ・そこで、コロナ禍前に実施していた県内支店との合同スポーツレクリエーションを復活させ、業務を離れた場で交流できる機会を設けた。
- 効果
 - ・体を動かすことで、業務時間内ではできない切り口での交流ができた。スタッフ間での新たな発見もあり、業務を進めるうえでのコミュニケーションも活発になってきた。
- 課題
 - ・1年に1回の合同レクリエーションの頻度をあげ、日常的なスポーツの実践をおこなう工夫が必要だと感じる。

3.工夫やアピールポイント、成果

- だれでもできるスポーツをみんなで体験
 - ・昨年度はフットゴルフ大会を実施。種目選定のポイントは、「だれでも気軽に」できるスポーツである点。
- あえて順位をつけて勝負にこだわる
 - ・チーム戦と個人戦を併用し真剣勝負をすることで、意外な一面の発見やコミュニケーションの活性化を図った。

4.今後の展開

- ・まずは、合同スポーツレクリエーションの継続を目指す。
- ・継続していく中で、より身近なスポーツレクリエーションをおこない、心身ともに健康な職場づくりを目指していく



社員の体力測定・社員のお子さんへの福利厚生

企業・団体名

株式会社80SKIPホールディングス アローズ ジム&ラボ

1. 企業・団体紹介

- ・株式会社80SKIPホールディングスアローズジムは、スポーツ科学を駆使した子ども専用のスポーツジムです。
- ・「科学の力で子どもの運動能力を上げるジム」を使命とし、子どもに最先端のスポーツ科学とトレーニングを提供しています。
- ・株式会社80SKIPホールディングスアローズラボはスポーツ科学による測定で個人やチームの運動能力の課題を見つける測定施設です。

2. 取組の概要

●アローズジムの取り組み

- ・社員のお子さんへの福利厚生
- 社員のお子さんに対して、福利厚生として会員費用のサービスをし、お子さんの運動機会と運動能力を向上。

●アローズラボの取り組み

- ・社員の体力測定
- 社員の運動する機会を提供するために、アローズの測定施設において、体力年齢を測定し、運動の意識付けと運動習慣をつけるためのアドバイスを測定データから分析・評価し提供。

3. 工夫やアピールポイント、成果

- ・社内の定期的な共有連絡（福利厚生）
- アローズジムの成果
お子さん入会数（1名）
- ・アローズラボの成果
- 体力測定（5名）

4. 今後の展開

- ・アローズジム・ラボ共により多くの社員の方々にスポーツ科学を通じた運動機会の創出を広げてまいります。



アスリート食と運動習慣でつくるLIFEAT.流ウェルビーイング

企業・団体名

株式会社LIFEAT.

1.企業・団体紹介

株式会社LIFEAT.はR&Oグループの病院食を担うセントラルキッチンとして、60名を超える管理栄養士が活躍する食の専門企業です。プロバスケットボールチーム・ベルテックス静岡の選手への食事指導をはじめ、地域の子どもやアスリートへのスポーツ栄養指導、食育イベントの実施など、フードデザイン事業を展開。食を通じて健康とスポーツをつなぎ、誰もが豊かに暮らせる社会を目指しています。

2.取組の概要

株式会社LIFEAT.は「社員自らがウェルビーイングであることが、地域にウェルビーイングを広げる出発点である」との考えのもと、R&Oグループやベルテックス静岡の経営資源を活用し、独自の福利厚生を展開しています。

- ①ベルテックス静岡のホームゲーム無料観戦
グループ会社VELTEXスポーツエンタープライズの実施するベルテックス静岡のホームゲーム観戦へ無料招待
- ②ホームコート開放・社内バスケ大会
VELTEXスポーツエンタープライズと連携し、ホームゲーム前日や練習場を社員に開放。社員が自由にバスケットボールを楽しむ環境を整備。
- ③健康チェック（InBody測定）
体組成計により社員が自らの体調・体力を随時把握し、日常的に健康意識を高められる仕組みを提供。
- ④栄養価の高いランチ提供
管理栄養士が監修し、病院給食の知識やプロ選手の食事ノウハウを活かした栄養バランスの良い食事を社員に提供。

これらの取組を通じ、社員一人ひとりがウェルビーイングを体感し、その価値を地域へ広げていくことを目指しています。

3.工夫やアピールポイント、成果

・グループ資源を活かし「食・運動・測定」を一体化。管理栄養士の専門性やアスリート食を社員に還元し、運動習慣や健康指標の改善、社内交流促進を実現。地域への食育波及も強み。

今後の展開

・今後は社員向け取組をさらに深化させるとともに、地域の企業や学校へも展開。食と運動を組み合わせた独自の健康支援モデルを広げ、地域全体のウェルビーイング向上に貢献します。



世代も国籍も超えて！スポーツで交流

企業・団体名

株式会社リバティー

1. 企業・団体紹介

・当社は、小規模宿泊施設向けのシステム開発導入・コンサルティング、宿泊施設運営など幅広い事業を展開しています。運営施設「リバティーリゾート」では、地域交流と健康促進を目的とした各種イベントを開催。社員の年齢層は10代から80代まで幅広く、20名を超える外国籍社員（スリランカ、ミャンマー、中国、バングラデシュ、フィリピン、ネパール、ブラジル、ベトナム等）を含む多国籍な職場です。健康経営優良法人2023年～3年連続で認定を受けています。健康経営と地域貢献を両立する企業です。

2. 取組の概要

● 主な取組み

- ・年2～3回のゴルフコンペ（社員30名ほど参加）
- ・リバティーリゾートでの各種スポーツイベント（プロギング、イスワン、マラソン）
- ・外国籍社員も参加する国際交流型スポーツ（クリケット等）
- ・ジョギング・マラソンの推奨

● きっかけ・目的

- ・社員の運動習慣定着と地域交流の活性化
- ・社内外イベントを通じた健康増進とチームワーク向上
- ・運営施設を活用し、地域住民や留学生との交流促進



3. 工夫やアピールポイント、成果

- ・多世代・多国籍が参加できる多様なスポーツイベント設計
- ・施設運営と連動し、社員・地域住民・留学生が一体となる企画
- ・手軽に参加できる種目（イスワン、プロギング）で運動ハードルを低減
- ・静岡マラソン(フルマラソン2名完走)

4. 今後の展開

- ・定期的な体力測定会を導入し、健康状態を可視化、シニア層の参加機会拡大と健康寿命延伸プログラム導入
- 健康経営を経営方針に組み込み、長く健康に働ける環境づくりを推進
- ・留学生や地域住民を巻き込んだ国際交流型スポーツイベント（例：サッカー、クリケット）開催



全員卓球で一致団結

企業・団体名

静岡ジェード

静岡オクシズUU株式会社

1. 企業・団体紹介

- ・静岡オクシズUU(株)はTリーグチーム「静岡ジェード」の運営会社です。
- ・「卓球で静岡を活性化しよう」をスローガンとし、静岡県唯一のTリーグチームとして地域のスポーツ振興はもとより、児童の健全育成やコミュニティ機能の向上、まちの賑わい創出、シティプロモーション等に寄与する様々な取組を行っており、皆様と共によりよい社会を形成することを目指しています。
- ・チーム運営および各地域との連携事業のほかに、独自で各地での卓球大会、講習会などの開催や、地域イベントへの参加、学校訪問、ジュニア育成、健康寿命延伸のためのレッスン事業、SDGsの取組みも積極的に行っています。
- ・現在社員は全員卓球経験者で仕事と両立しながら卓球を楽しんでいます。

2. 取組の概要

●取組内容

- ・練習推奨&環境づくり
- ・大会出場による休暇許可+入賞で報奨金

●きっかけ

従業員や関係者のほとんどが卓球経験者で現在も卓球を趣味として続けている人が大半のため、休みの日に大会に参加する人が多かったが、日頃の業務が忙しく練習をする暇がない状況が続いていた。

→進捗MTGを毎日行い、密にコミュニケーションをとる機会を設け、一人が抱え込んでしまう業務を見える化し、フォローのしやすい体制をとった

→業務で練習ができないという声が多かったため、練習を業務の一環とできるよう希望者はコーチ業を兼業できる体制とした

→トップの者が積極的に練習の時間を確保することで、社員も練習時間を取りやすい雰囲気づくりをした

3. 工夫やアピールポイント、成果

●工夫・結果

- ・社会人卓球チームもつくり、社員が大会に参加しやすい環境とした
- ・徹底的な環境づくりと、モチベーションを上げる要素（報奨金）を設けることで、業務とのメリハリを作り、チーム力と生産性が向上した

●ポイント

卓球は個人競技であるが、大会では団体戦やダブルスの試合も多く実施されている。そういった大会に他社員と一緒に出場することで、普段業務では見えない部分を卓球を通じてみることで、団結力が自然とアップしている。

●従業員の声

- ・社員の卓球環境まで考えてくれる会社は中々なく、今まで趣味程度で続けていたが、社会人になった今も全国大会への出場を目指して練習ができるようになった。
- ・プロ選手を近くでみていることもモチベーションにつながっていて、仕事のバイタリティも上がった気がする。

4. 今後の展開

引き続き取り組みを実施し、今後は社外の方とも一緒に練習や大会に出場するなど、関係会社も巻き込んで「全員卓球」に取り組み、運動不足の社会人が多い中、改めてスポーツ、そして卓球の楽しさを広めていきたい。

定期的なスポーツイベントの開催

企業・団体名

静岡ガス株式会社

1. 企業・団体紹介

静岡ガス株式会社は1910年創業、静岡県を中心に都市ガス・電力・LPGを提供する総合エネルギー企業です。企業理念に「エネルギーを中心とした、グループ総合力で豊かで持続可能な未来を追い求めます」を掲げ、多様性を尊重しながら、同じ志を持つ仲間と力を合わせて地域の安心・快適な暮らしを支えています。社員数は単体約700名、男女比は約3:1です。

2. 取組の概要

●取組内容

社員の健康促進とコミュニケーション活性化を目的に、フットサル大会やウォーキングイベント、ヨガ等の運動イベントを定期的に開催。

●きっかけ

健康経営の一環として、社員の運動習慣の定着と部署・会社を超えた交流の機会を創出するためにスタート。静岡ガスグループ全体で社員の健康づくりに取り組んでいます。

●効果

運動不足の解消、心身のリフレッシュ、職場内のコミュニケーション向上、エンゲージメントの強化につながっています。

●課題

参加率の向上や、より多くの社員が気軽に参加できる仕組みづくり（開催場所や開催時間の検討等）が今後の課題です。

3. 工夫やアピールポイント、成果

★誰でも気軽に参加できるイベント設計

開催回数を増やす・初心者歓迎・就業時間終了後・休日開催等

★部署、会社横断の取り組みで交流促進

★地域貢献にも繋がる取り組みとしている

イベントによっては、ボランティア活動も合わせて実施している。

4. 今後の展開

今後は、より多くの社員が継続的に参加できるように、イベントの種類や開催方法を工夫していきます。スポーツ活動と地域貢献を掛け合わせた取り組みをさらに広げ、社内外の連携を強化することで、健康づくりと地域活性化の両立を目指します。また、静岡ガスグループ全ての会社が参加する社内運動会も検討しています。



大谷・小鹿周辺ウェルネスシティーづくり

企業・団体名 静岡大学 杉山康司研究室

1. 企業・団体紹介

- スポーツ庁および一般社団法人大学スポーツ協会の委託事業である「令和6年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル事業」で様々な活動を実施。
- スポーツや日常生活における運動の持つ特徴を科学的に解明するテーマに取り組んでいる。 <https://wwp.shizuoka.ac.jp/shizudaisports/>

2. 取組の概要

●取組内容

以下の内容をステークホルダーに提供する。

- 大谷・小鹿まちづくりに関するレイアウトを意識したウォーキング/ランニング/サイクリングコースの調査と提案
- 大谷・小鹿地区におけるスポーツ活動に関するパイロットスタディー（地域安全見守隊、静岡大学の学びの知を活かしたウォーキング・スポーツステーションの開講）
- ウェルネス・コミュニティづくりを目指した地域活動としての楽しい体力テストとニュースポーツ体験

●きっかけ

- 大学周辺地域である大谷・小鹿地区のまちづくりが静岡市で進められており、そのまちづくり検討会議に参加することでウェルネス&コミュニティー効果について運動生理学の視点から関わろうとした。

●これまでの効果

- 学生と大学周辺地域の方々と交流する機会が生まれ、地域住民同士でも防災、防犯意識が高まった。
- イベントのアンケート結果からも運動への意識、意欲が高まって来ていることが分かった。
- 町内/自治会のイベントに学生が参加することで、地域の活気が戻った。

●課題

- イベントを継続的・地域横断的に実施する体制の構築が必要である。
- ウォーキングまたはスポーツを自主的に行う地域のリーダーが必要である。
- 作成したリーフレットが十分に活用されていない可能性がある。
- 一時的な取り組みではなく、日常的な運動習慣として定着させることが難しい。

3. 工夫やアピールポイント、成果

- ★運動を専門的に学ぶ学生が、地域の皆さんと交流
学生の持つ専門知識を活かして、参加者一人ひとりに合わせた運動のアドバイスを行うことができる。
- ★老若男女問わず誰でもどこでも楽しめる
ニュースポーツの実施や家でもできる運動方法を提供できる。
- ★大学の専門機器も体験可能
大学のトレッドミルや体組成計を活用し、自分の体の状態を正しく知ることができる。学生のサポートのもと、科学的な視点から健康づくりを応援する。

4. 今後の展開

- 作成したコースのリーフレットを配布し、実際に活用してくださる方々を増やす。
- 大谷・小鹿地区以外の各自治会とも連携し、イベント開催を行い、ウェルネスコミュニティを広げていく。
- R7年度はパーソナル体力チェック手帳を作成し、誰でもどこでもできる体力づくり、親子や家族で楽しめるスポーツ遊びの提案をしながら運動習慣の定着を試みる。
- 静岡大学認定のウォーキング/スポーツのリーダーを広める。



リーフレット詳細



従業員のランニング・ウォーキングを推奨！

企業・団体名

司法書士・行政書士 宇佐美正和事務所

1. 企業・団体紹介

- ・当事務所は、平成26年7月に開業した司法書士・行政書士の事務所です。
- ・「街の法律家」として、地域の方の相談を通じ、法務局、裁判所、官公署等への申請手続きなどをサポートしています。
- ・構成は所長1名（男）、事務員2名（女性）の3名です。

2. 取組の概要

●取組内容

年間300万歩を目標に掲げ、ランニングやウォーキングを推奨しています。

●きっかけ

事務所開業から10年が経過し、従業員の平均年齢も上がり、それぞれが身体の不調などを抱えるようになってきたことから、従業員の健康維持のためウォーキングを推奨し、年間300万歩（1日当たり約8200歩）を目標に開始しました。

●効果

従業員も歩数を計測できる腕時計を身に着けたり、スマートフォンに万歩計アプリを入れるなど、日頃の歩数を意識するようになり、率先してウォーキング等を実施するようになった。

●課題

雨の日は屋外でウォーキングをすることが難しく、連日雨天の梅雨の時期などはモチベーションの低下が起こりやすい。

3. 工夫やアピールポイント、成果

- ・昇給率のアップ
年間目標達成者は、昇給率をアップする取り組みを行っており、全従業員が積極的に参加しています。
- ・健康・体型の維持
ウォーキングにより、健康を維持すると共に、筋肉量を向上させ、体型の維持に寄与しています。

4. 今後の展開

- ・年間目標を長年達成し続け、従業員の健康・体力・体型を維持し、従業員のいきいきとした生活をサポートしていきたいと思えます。



スポーツイベントへの参加×オリジナルシャツの製作×SNS発信

企業・団体名

杉村精工株式会社

1. 企業・団体紹介

杉村精工株式会社は、1949年創業の機械製造業です。「奉仕を先に 利を後に」を経営理念に掲げ、工作機械を主とした産業機械全般の精密部品加工/設計/組立を担っています。静岡市・焼津市を中心として協力会社様との繋がりを活かし、社内での一貫体制、徹底した品質、納期遵守を強みとして、お客様から信頼を得ています。社員は約30名。

2. 取組の概要

●取組内容

スポーツイベントへの参加。観戦チケットの配布。各種取組のSNS発信。

●きっかけ

当社は6年前から地元J2クラブ「藤枝MYFC」のパートナーを務めており、地元スポーツ文化に貢献している。そんな中で2年前にアツギ(元フィットネス企業勤務)が入社、昨年には藤枝MYFCのパートナー企業を集めたフットサル大会へ社員を募って参加。会社オリジナルの運動シャツも製作した。また、藤枝MYFCのホームゲーム観戦チケットを、社員やその家族・友人などに無償で配布し、包括的に社員のスポーツに関わる習慣化を促進している。

●効果

イベント参加やスポーツ観戦の機会提供により私生活での健康/運動への意識向上、社員間のコミュニケーション増加などに繋がっている。また、そうした取組、効果をX(旧Twitter)等で発信することで会社PR、他社とのコミュニケーションなど、多くの人に運動の楽しさを伝える機会にもなっている。

●課題

現状、スポーツイベントへの参加/応援は一部社員に留まっているため、今後は普段運動に関心の薄い社員にも働きかけたい。日常の中で無理なくスポーツに親しめるよう、勤務時間内での簡易エクササイズ導入、社内スペースを活用した健康習慣づくり(運動器具の導入)やジム利用の補助(福利厚生)などを検討していきたい。

3. 工夫やアピールポイント、成果

イベント参加による他社との交流、社員の健康意識向上だけに留まらず、当社オリジナル(運動)シャツの製作/着用とSNS(<https://x.com/sugimuraseiko>)での発信を掛け合わせていることが大きい。発信も相まって、2024年末にSNSを開業して現在1,600フォロワーを達成。より強い一体感の醸成、SNSを軸とした会社PR、フォロワー(社外)に対する運動促進、また採用活動や営業にも繋がり、スポーツ文化の醸成だけでなく、会社全体のエンゲージメントに寄与している。

4. 今後の展開

イベントへの参加、SNS発信を継続しつつ、社内施策(朝礼時に数分ストレッチ指導等)の実施やオリジナルシャツの外部配布/販売も検討していきたい。特にオリジナルシャツについては、あまり宣伝色を出しすぎず一般ウケを狙ったデザインに仕上げられており、販売を期待する声もある。(既に社員以外が着用してスポーツも行っている。)本プロジェクトを主体となって進めるアツギ自身が、前職でBtoCでのインストラクター経験やBtoBでの健康企画経験もしていることから、それらを活かして強く推進する。「社内外に広がるスポーツ文化のモデル企業」を目指し、地域との連携や他社との協働も視野に入れた取り組みを強化していきたい。



オンライン Run&Walk with VRWC

企業・団体名

スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス静岡24

1.企業・団体紹介

スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス静岡24は、静岡市駿河区に位置する総合フィットネスクラブです。JR静岡駅南口から徒歩5分という好立地にあり、地域の皆様の健康づくりとライフスタイルの充実をサポートしています。当クラブは、24時間利用可能な最新設備のジムエリアをはじめ、スイミングスクール、テニススクール、各種スタジオプログラムなど、初心者から上級者まで幅広いニーズに対応した多彩なサービスを提供しています。楽しみながら続けられる運動習慣を提案しています。

2.取組の概要

・ルネサンスグループの全会員、ルネサンスグループ従業員を対象に、オンラインアプリを利用してイベント期間中に制限時間内で、エントリー種目の完歩・感想を目指すイベントです。ランでもウォークでも可で、タイムを競うイベントではありません。

- ・月末最終(金)～(月)の4日間を原則に毎月開催。
- ・クラブごとの合計距離を競う団体戦も定期開催しています。(6月、9月、12月、3月予定)

・ルネサンス静岡でも運動習慣の一環として、参加しています。

3.工夫やアピールポイント、成果

- ・団体戦では参加クラブの中での順位や参加者全員の合計距離などが発表されるため次の目標ができやすい。
- ・無料のオンラインイベントなので、気軽に参加しやすい。
- ・6月の団体戦では、65クラブ中18位の結果でした。

4.今後の展開

- ・次の団体戦(9月)に向けて、参加者を募り順位を上げられるように取り組んでいます。



6月のオンラインRUN&WALKは
クラブ対抗戦

6/28(金)-6/30(日)

結果発表

チーム：ルネサンス静岡は
18位/65
総距離39.9km (完走者数 6名)

チーム名	総距離	完走者数
ルネサンス静岡	39.9km	6名
ルネサンス静岡24	346.0km	36人
ルネサンス静岡25	324.0km	7人
ルネサンス静岡26	322.8km	11人

次回のクラブ対抗戦は...9月開催です

一体感を高めるグループイベント

企業・団体名

静甲株式会社

1. 企業・団体紹介

当社、静甲株式会社は、1939年の創業以来、社会のインフラやモノづくりを支える産業機械、冷間鍛造、電機機器、車両関連などの事業を展開してまいりました。現在、420名の従業員とともに、地域の暮らしやコミュニティの安心・安全、そして豊かさに貢献することを目指して活動しています。

2. 取組の概要

●取組み内容

・全従業員および関係会社を対象とした「軽運動会」の実施

●きっかけ

・静甲グループは、当社を含め10社で構成されています。グループ各社の交流と従業員の健康増進を目的として、今年で11回目となるグループイベントとして軽運動会を開催しています。

●取組による効果

・昨年の軽運動会では、参加者の約8割がイベントに満足しており、職場の活気向上に繋がりました。また、年齢や性別を問わず誰もが楽しめる内容としたことで、適度な運動によるリフレッシュ効果も得られています。

●今後の課題

・今年度はバルーンバレーボール大会を予定していますが、試合の待ち時間が長くなることが課題です。そこで、自社開発したアプリを活用し、会場内を歩き回りアイテムを見つける「宝探し」を実施することで、遊び感覚で歩く機会を創出し、待ち時間の有効活用と適度な運動の両立を図ります。

3. 工夫やアピールポイント、成果

・職場の一体感向上：運動を通じて、自然とハイタッチをしたり、声を掛け合ったりする中で、普段見ることのできない従業員の一面を発見できます。これはイベント後の話題にもつながり、コミュニケーションの活性化に大きく貢献しています。

・社員間の交流促進と一体感の醸成：自社開発したアプリを活用することで、社内イベントの待機時間を有効活用します。体育館内に設置したアイテムに貼り付けてあるQRコードを探し歩く「宝探し」を実施し、気軽に楽しみながらウォーキングする機会を提供することで、グループの一体感醸成を目指します。

4. 今後の展開

・今後も、従業員が運動する機会を継続的に提供できるよう、企画・運営に努めてまいります。



従業員の健康と地域交流を支える場

企業・団体名

日本軽金属株式会社 蒲原製造所

1. 企業・団体紹介

日本軽金属(株)蒲原製造所は、グループの中核を担う総合工場です。アルミニウムの素材から加工製品まで幅広い製品を生産し、日本軽金属グループの主力工場として重要な役割を果たしています。

敷地面積は約459,000㎡(東京ドーム約10個分)に及び、約700名の従業員が在籍し、多様な業務を通じて技術とチーム力を磨いています。



2. 取組の概要

当製造所は、従業員の健康増進と地域・スポーツ振興に積極的に取り組んでいます。敷地内にはグラウンドやテニスコートを完備し、従業員が仕事終わりや休日に気軽に利用できるほか、地域のスポーツ少年団や団体にも開放し、地域住民のスポーツ活動の場として活用頂いています。さらに、ウォーキングラリーや、静岡ブルーレヴズの観戦応援、富士登山駅伝の選手応援など、従業員がスポーツを楽しみ、健康意識を高める取り組みも推進しています。



3. 工夫やアピールポイント、成果

施設面 : 約6,500㎡のグラウンドと3面のテニスコートを完備しており、年間延べ12,000人が利用しています。芝生の手入れやナイター照明の整備により、従業員や地域の皆さまが昼夜を問わず快適・安全に利用できる環境を維持しています。

意識向上 : プロラグビーチーム「静岡ブルーレヴズ」の観戦応援には毎年約250人の社員が参加しています。試合当日は、来場された皆様に、10,000本の応援フラッグを無料でお配りしています。また、社内労働組合主催のボウリング大会や二人三脚リレー等にも延べ250人が参加し、楽しみながら運動習慣を身につける取り組みを推進しています。

地域貢献 : 当社のスポーツ施設は、従業員に限らず、地域のスポーツ少年団や各種団体にも開放しており、地域住民のスポーツ活動の場として広く活用されています。

企業として、地域とのつながりを大切にし、スポーツを通じた地域の活性化と交流促進に貢献しています。



4. 今後の展開

より多くの従業員や地域住民が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを進めていきます。施設活用の幅を広げるとともに、地域スポーツ団体への支援やスポーツイベントの共催にも力を入れ、「従業員の健康と地域交流を支える場」としての役割をさらに高めていきます。これからも、スポーツを通じて従業員の心身の健康増進と地域の活性化に貢献し続けていきます。

スポーツ共創×Well Being

企業・団体名 三井住友海上火災保険株式会社 静岡支店

1.企業・団体紹介

・三井住友海上火災保険株式会社は1918年創業の損害保険会社です。
・静岡支店では、静岡地域の方々の「幸せな社会の創造」に貢献できる「付加価値」をお届けできる企業を目指し、『Well-Being』をみなさまとの共通言語として日々活動に取り組んでいます。

2.取組の概要

●目指す姿

地域と「向き合う」をテーマに、Well-Being活動の一環として静岡の方々にとって身近なスポーツを通じた共創取組を推進。地域のステークホルダー全てをパートナーとして「幸せ」を伝播していく。

●取組が開始されたきっかけや目的

保険の提案・販売に留まらない、静岡地域の方々との共創活動によるブランディングを企図。静岡で盛んなスポーツに着目し、取組を開始。社員の活躍ステージを広げると共に、「多様性に触れる」ことで「感性を磨き・発想力を養う」ことで新しい世界観を地域に提案・提供できる企業を目指していく。

●取組内容・効果

・『清水クロス・静岡県・静岡市・静岡銀行』と連携し、パラスポーツイベントを清水駅前銀座商店街で開催。当社パラアスリートを派遣しトークショーの開催や体験コーナーを設置。
・『VELTEX静岡』と連携し、両社内向けの「Well-Being」セミナーを開催。クラブチームを起点としたスポーツ共創×Well-Beingを推進。
・連携しているクラブチームの応援観戦を支店各組織で定期的なイベントとして実施し、「推し活」による個のWell-Beingを実践。
・地域との様々なスポーツ共創取組により、結果として当社内の組織エンゲージメントも向上し、「ワクワク」と「幸せな社会の創造」が伝播していることを日々実感できている。

3.工夫やアピールポイント、成果

～スポーツを通じたDE&IとSXの実現を静岡から発信～
未来へつなぐ挑戦

パラスポーツで活躍してる現役選手との交流を契機とし、スポーツを通じたDE&IとSXを体現し、静岡から全国に発信。

～当社が「Well-Beingを下支え」する企業であることを周知～
“地域の共創パートナー”としての挑戦

TECH BEAT静岡にスポーツ取組ブースを出展。静岡地域のステークホルダーに当社が「Well-Beingを下支え」していくことを周知。

4.今後の展開

・『VELTEX静岡』等各種クラブチームとの間で、静岡市域のWell-Beingや健康経営の推進に向けた施策の構築。
・防災をより身近に感じてもらうため、『くふうハヤテ』等と連携し、地域にむけた防災イベントを実施予定。
・当社としての強みである柔道・陸上・パラスポーツを軸とし、地域と繋がる・地域に広がる施策を提案していく。

